

平成 25 年度事務事業評価調書

事業コード	05010101	区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 経常
事務事業名	村道整備事業	担当部署名	地域振興課
		作成責任者職氏名	課長 北浦秀明
		内線	451
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)
	05建設・交通	01生活道路等の維持	01村道の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年 <input type="checkbox"/> 継続 (年度～ 年度)		実施方法 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令等の名称	義務付け <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
<p>①目的</p> <p>村道の適切な維持管理を行う。</p> <p>②内容</p> <p>村道整備計画に基づき維持、修繕工事を行う。</p>	<p>村民</p>
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
<p>村道の適切な維持管理を行うことにより、村民の通行の安全、利便性の維持向上を図る。</p>	<p>年次計画を策定しているが、突発的に補修が必要な事業があり計画どおり管理できるとは限らない。</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	23 年度 実績	24 年度		25 年度 事業費(見込)	26 年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	17,607	25,750	21,079	29,000	28,500			
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財		12,450	9,450	14,400	14,000		
一般財源		13,300	11,629	14,600	14,500			
人件費								
一般職員所要人員(人)(B)	1	1	1	1	1			
一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	7,210	7,210	7,210	7,210	7,210			
総コスト費(千円)(A+C)	24,817	32,960	28,289	36,210	35,710			
人口あたりコスト(円)	4,095	5,439	4,668	5,975	5,893			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	24 年度			25 年度 目標値	26 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	道路維持補修(舗装)	m	800	800	100%	900	800
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 100% / 1 = 100% (A)

Ⅲ 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証			
評価項目	評価結果		評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4	4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	村民の安心、安全に資する事業のため大いに貢献している。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4	4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	通行の安全等が確保されるため効果がある。
③効率性 ※効率的に進められているか	3	4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	緊急度の高い箇所から優先的に施工している。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3	4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	不特定の村民に関するものであり、公平である。
○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	14	16	88% (B)

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
100%	88%	94%	a
<small>a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)</small>			

Ⅳ 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	B ← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
村民の安全及び利便性の確保のため不可欠な事業であり、引き続き実施する。より効率的に広く事業を進めるには人材、財源の確保が必要である。	

Ⅴ 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
村民の安全性の確保不可欠であり引き続き実施する必要があると考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
村民の安全性の確保不可欠であり引き続き実施する必要があると考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止